

新型コロナウイルス感染予防対策として

①始業時乗務員に対する点呼の内容

- ・対面により点呼を行う際には適切な距離を保つこと(三密を避ける)
- ・体温測定・手指の消毒(熱・咳などあれば自宅待機)
- ・運行管理者等に対し、マスク着用、点呼前後の手洗い等の徹底
- ・アルコール検知器にてチェック。以前は各自のマウスピースでしたが使い捨てストローに変更(アルコール検知器の会社より指示あり)
- ・発熱や咳等の症状がある者は自宅待機とする。運行管理者・補助者は乗務員の健康状態を把握すること。

②車両内の消毒について

- ・座席・つり革・てすり等 ふきとり専用除菌・消臭スプレー使用(運行前後)
(新型コロナウイルスに有効な界面活性剤が含まれています。)

③運行中

- ・乗務員は、運行中マスクの着用を徹底する。
- ・乗客の乗車中に、窓を開けて換気するなどの車内換気に努める。
又、エアコンの外気導入モード機能を使い空気の入替えをする。
- ・乗客と運転手との車内環境を確保する。(一部の座席使用禁止)
- ・乗務員に対し、乗務中に発熱や体調不良を認められた時は運行管理者に連絡を入れる事を徹底するとともに乗務を中止させる。(無理はしない)

④お客様にお願い

・お客様には乗務員同様にマスク着用と手指消毒・検温にご協力いただきます。また、車内では飛沫感染防止のため、できるだけ会話と飲食を控えていただき、飲酒、大声での会話、カラオケの利用はご遠慮ください。なお、出発前に発熱や感染が疑われる方のご乗車はご遠慮ください。